

令和5年度第2回瑞浪市地域公共交通協議会 会議録

会議の日時	令和5年7月27日(木)10時00分
会議の場所	瑞浪市役所2階大会議室
出席委員	出席委員17名 勝 康弘委員、磯部 友彦委員、渥美 宏委員、丸山 保昭氏(代理)、 野田 なつみ氏(代理・Web)、中尾 学委員、亀山 鉄也委員(Web)、 木村 治史委員、藤田 明博氏(代理)、加藤 博康委員、山田 和洋委員、 加藤 博一委員、後藤 忠則委員、正木 英二委員、林 恵治委員、 鈴木 創造委員、宮地 孝尚氏(代理)(欠席者:原田 武典委員)
事務局	豊崎 忍、坂崎 慎一郎、小木曾 なつ
瑞浪市観光協会	稲垣 昌克氏
委託業者	ランドブレイン株式会社 岐阜事務所

1. 開会

司会(事務局)

定刻となりましたので、令和5年度第2回瑞浪市地域公共交通協議会を始めます。

今回よりWebとのハイブリッド開催としました。委託業務のプロポーサル審査も終わり、委託業者も同席しています。

最初に本日の資料の確認です。お手元の資料として、差替え分と追加分があります。差替え分として「会議次第」です。追加分として、報告事項である「資料5 コミュニティバス無料期間の実績報告」、「資料6 デマンド交通の利用状況について」、公募による市民である後藤委員からの提案書です。次に事前に配付している資料の確認です。「出席者名簿」、「資料1 瑞浪市観光協会が運行するデマンド交通について」、「資料2 地域公共交通計画策定について」、「資料3 瑞浪市地域公共交通計画プロポーサル審査結果」、「資料4 令和5年度事業計画(変更案)」、資料確認は以上です。過不足はよろしいでしょうか。

2. 会長あいさつ

司会(事務局)

それでは次第の2に移ります。

瑞浪市地域公共交通協議会の会長の勝副市長より、ご挨拶を申し上げます。

会長(勝委員)

皆様、おはようございます。本日は大変お忙しい中、また猛暑の中、第2回瑞浪市地域公共交通協議会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。また、市政につきまして、格別なご理解をいただきありがとうございます。

瑞浪市では、来年度市政70周年を迎えるため、いろいろなイベント等行事を進めており、本日、職員が着ているポロシャツも、その事業の一環として着用しております。ご承知おきいただければと思います。

今年度は、先ほど課長から説明がありましたように、地域公共交通計画を策定する大事な年であり、策定業務については、第1回協議会でプロポーサル審査要領をご審議いただき、それに従い6月中旬にプロポーサル審査を行い最優先者が決定し、ランドブレイン株式会社 岐阜事務所と契約を結びましたので、本日は同席しています。これから計画の策定をしていきますのでよろしくお願い致します。

本日の会議は、観光協会の事務局長も出席しており、市の観光協会が実施するデマンド交通について、市の地域公共交通計画の策定について、令和5年度の事業変更について、それらについてご審議いただきたいのでよろしくお願いします。

議題に入る前に、本日の議長の選任を行いたいと思います。議長は瑞浪市地域公共交通協議会設置要綱の規定により、会長が指名するものが議長となるとありますので、本日の会議の議長は副会長である磯部委員を指名させていただきますので、よろしくお願いします。

皆様の慎重審議をお願いいたしまして私の挨拶とさせていただきます。よろしくお願いします。

司会（事務局）

ありがとうございました。

それでは、ここで委員の交代についてご報告申し上げます。出席者名簿をご覧ください。

人事異動による委員の交代がございます。5番の岐阜県都市建築部都市公園・交通局 公共交通課長の城戸脇 研一様を新たに委員として委嘱させていただいておりますので、よろしくお願いいたします。なお、本日は4番の国土交通省中部地方整備局多治見砂防国道事務所 道路管理課長の伊藤委員の代理として丸山様、5番の岐阜県都市建築部都市公園交通局 公共交通課長の城戸脇委員の代理として野田様、9番の岐阜県タクシー協会の今川委員の代理として藤田様、18番の瑞浪市建設部土木課長の中村委員の代理として宮地様にご出席をいただいております。

また、本日の会議成立についてですが、委員18名中、Web出席・代理出席を含めて17名のご出席がございました。設置要綱第6条第2項中に「委員の過半数の出席」の規定がございますので、本会議が成立していることをご報告させていただきます。

また、本会議は、設置要綱第6条第6項の規定により、「原則として公開」となっておりますので、ご承知おきください。

3. 協議事項について

司会（事務局）

それでは次第の3. 協議事項に移ります。

ここからは、先ほど、勝会長からご指名がありました、磯部委員に議長をお願いします。磯部議長、議事の進行をよろしくお願いします。

議長（磯部委員）

それでは、ご指名を頂きましたので、議長を務めさせていただきます。なお、本日の会議の議事録署名を正木委員にお願いしたいと思います。よろしくお願いします。

では、最初に協議事項1「瑞浪市観光協会が運行する観光デマンド交通について」観光協会より説明をお願いします。

観光協会 稲垣氏

（協議事項1「瑞浪市観光協会が運行する観光デマンド交通について」資料に基づき説明。）

議長（磯部委員）

ただいま、観光協会より協議事項1について説明がありました。ご意見等ありましたらお受けします。

なお、これは協議事項なので、質疑が終わった後に採決となります。いかがでしょうか。

加藤博一委員

カレンダーで、11月4日にイベントがありますが、何があるのでしょうか。

観光協会 稲垣氏

御嶽宿と細久手宿で中山道ウォーキングが予定されています。4～500名がみえるということで、東鉄バスが運行される予定であり、うちで運行するのは危険と判断して中止にしています。

加藤博一委員

もう一つ、11月12日のJRさわやかウォーキングは関係ないのでしょうか。

観光協会 稲垣氏

昨日、駅長にもお聞きしましたが、11月12日に釜戸駅のさわやかウォーキングを実施されることで、デマンドは実施する予定です。当日、予約がない方はご乗車できないことは、説明が必要だと思っています。

渥美委員

観光の二次交通に関するいい取り組みだと感じました。

対象者は日本の方を想定されているのでしょうか。インバウンド等外国人はどう対応されるのでしょうか。

観光協会 稲垣氏

まずは日本人向けと思っています。ご指摘のとおり、中山道は特に中津川付近も含めてインバウンドがかなり戻ってきていることはお聞きしています。観光協会にも、たまに外国人観光客からの問い合わせもありますし対応もしています。外国人から申し込みがきた場合は受け入れなくてはいけないと思っています。その際には、事前に平和コーポレーションにも案内する予定です。

山田委員

写真が添付してあるジャンボタクシーは、海外のお客様にも対応できるようにタブレットを、国交省の補助をもらって付けています。外国語が、韓国語、中国語、英語、スペイン語等に対応できます。運転手とお客様との会話が車の中で支障がないようにしています。

議長（磯部委員）

ありがとうございました。他いかがでしょうか。

こういうのは繰り返して、今の時点で無理なことがなければ、実施して体験して、次に生かしていく貴重な機会だと思います。

この件について採決を取りたいと思います。協議事項1について、原案のとおり全会一致で承認することよろしいでしょうか。

(異議なし)

ありがとうございます。これについては、承認をお願いします。

それでは、協議事項2「瑞浪市地域公共交通計画策定について」事務局より説明をお願いします。

事務局

それでは、資料3をご覧ください。

6月23日に瑞浪市地域公共交通計画策定支援業務委託のプロポーザル審査を行い、最も得点が高かったランドブレイン株式会社 岐阜事務所様に業務委託をすることとなりました。

ここからは、「資料2 瑞浪市地域公共交通計画策定について」に基づきまして、計画の構成や方向性に関して、ランドブレイン様よりご説明いたします。

委託業者

(協議事項2「瑞浪市地域公共交通計画策定について」資料に基づき説明。)

事務局

計画策定については以上となりますが、本日配付しました後藤委員からの提案につきましては、計画策定のなかで検討事項として入れたいと思います。また、他の委員からの意見もいただきながら、計画の策定をしていきたいと考えていますので、よろしくお願いします。

議長（磯部委員）

ありがとうございます。これから作業をする段階ですので、作業に入ると変わるかもしれませんが、今の時点での予定です。これについて、ここで審議して実際に進めていくということです。ご意見いただきたいと思います。いかがでしょうか。

山田委員

3頁の4番、事業者等ヒアリングで福祉等関係団体とありますが、どのような団体を想定されていますか。

議長（磯部委員）

この辺が特徴かもしれませんが、具体性があつたらお願いします。

委託業者

具体的な団体についてはこれからご相談して決めていこうと思っています。福祉有償など運送サービスをされている団体に聞いていこうと考えています。基本は移動ニーズを把握したいと考えています。福祉有償などを行っている団体を想定しています。

山田委員

瑞浪市の課題として、無医村も含めて通院の問題と買い物についていろいろな事業者が対応しています。移動販売したりとかしています。結局、事業者側の意見は実際にやっているところだけでも、交通がこうなれば形も変わるということも含めて、意見集約する場がないと思います。事業者が頑張っているだけです。病院関係や買物難民等対応している事業者がいっぱいいるので、それについても少し広げないと、今の段階の話をしてはだめで、もう少し対象を広げてもらえればと思います。

委託業者

医療関係の団体については想定していませんでした。

山田委員

東濃厚生病院はバスを出したりとか、先生が現地に行ったりだとか、努力をされているわけです。それについて交通の会議体で何も触れないのはナンセンスで、事業者に頼りっきりではいけない。住み分けも大事ですが、事業者だけで維持できるのか、東濃厚生病院の移転の話も動いているので、それについてどう考えているのか、どこの会議でも議論がありません。病院の移転の後に交通の話もついてきますが、どこが事業者から話を聞いているのかとなると、この会議である必要があります。当然、市民にとっても大きな課題ですが、事業者の意見も聞かなくてははいけません。市民の意見ばかり聞いても、事業者ができません、と言ったら終わりです。市民サービスとして公的にやるのか、その辺の住み分けが必要になってくる中で、ヒアリングは必要だと思います。

議長（磯部委員）

ありがとうございます。わかりますか。

まずは、この瑞浪市で大きな課題が病院の話です。それが移転した後、交通がどうなるのかは今から考えなくてははいけないと皆さん思っています。医療関係は病院もあれば、町医者もあります。町医者は往診もやっていたりします。

商業系では、買物に来てもらうだけでなく、配達とかお店側から外にでていくこともやっています。

市民ニーズに悩んでいるところもあると思われまますので、その辺の情報整理はどうでしょうかという事です。

委託業者

今の想定では医療関係は想定していなかったもので、ご指摘を踏まえて、医療関係ですとか買物難民を対象にしている事業者を把握していきたいと思います。

山田委員

お願いします。2頁の市民アンケートの高校生ニーズですが、高校生でいいのでしょうか。もう一つ下の世代でなければ意味がないのではないのでしょうか。

中学生は保護者の意見も強くなりますが、中学校までは義務教育なので守られていますが、高校からは法律上義務教育ではないので選択をしていくわけです。子どもの選択肢、家族の選択肢として悩まれるときに、こういう交通があつたら、という選択肢を広げる意見があると思います。今は、現状これだからこれしかないよね、という選択をされていると思います。交通が変わったら可能性が広がるのであれば、という意見を持っているのは高校生なのではないでしょうか。

高校生は現状通っているので、現状の延長線の話です。先ほどの説明でリデザインとありましたが、リデザインは過去ではなくて新しく創造する、もとに戻るのではなく。であれば、中学生やその保護者の本当のニーズ、瑞浪市は南中学校と北中学校という統合をすでに経ているので、その中で子どもだけでなく、家族みんなが悩んで、いろいろなことを選択して中学校に通っていると思います。高校の時にも悩んでいるというか、声をあげるところがないというか、現状に対応するしかない、ということなんです。

アンケートを折角とるのであれば、もちろん、高校生のニーズも現状として必要ですが、これから高校生になろうとしている方に、実現できるかどうかは別として、そこに夢を描けないのであれば、アンケートをしてもどうかと思います。

委託業者

ありがとうございます。ご指摘のとおり、中学生だけを対象としたアンケートは想定していません。市民向けアンケートで、現状、中学生向けの内容を書いていませんが、追加して把握していきたいと思います。

あとは、地域懇談会等で中学生のお子さんをお持ちの方の意見を把握できるよう工夫したいと思います。

議長（磯部委員）

中学生になぜ着目したかという、交通は出発地と到着地が決まったら、その間、何時何分にとの乗り物に乗るかですが、高校を選択するときに、どこに行くかというのを選択できるのであれば、そこに行く交通とのセットで考えていくということもあります。だから、中学生はそのようなことに悩んでいるのかと。あの高校に行きたいけれども行けないから、こっちの高校ならいけるからこっちにしようか等そういうこともあるのかもしれませんが。交通が影響して自由な選び方が出来ていないのかもしれませんが。

それをどうやって情報を集めて整理したらいいか工夫が必要です。アンケートだけやっても深く聞き出さないと本音と言えないこともあるのかもしれませんが。これは難しい話かもしれませんが、単なるアンケートだけでなく、もっと深掘りできる方法があればいいと思います。

委託業者

事業者ヒアリングの一環として、中学校の先生や進学を担当されている先生にお聞きした方が、より実態を把握しやすいでしょうか。

山田委員

多分、先生たちに相談はされていないと思います。実際、自分たちで調べて、バス代がどれくらいかかるかを各家庭で計算されます。スクールバスをやっていますが、計算されて寮に入る等いろいろ計算されています。その中で、保護者の方は泣く泣く子どもの選択肢を狭めている可能性もあります。すべてを聞くのは無理だと思いますが、できることは何かをやらなければいけません。そのようなアンケートで声があがってくるかは疑問があります。正直に言えば、それは甘いと思います。

議長（磯部委員）

そこは宿題としてください。

委託業者

ありがとうございます。検討したいと思います。

議長（磯部委員）

他はいかがでしょうか。

渥美委員

5 頁の想定する計画の方向性のイメージで、新病院の話等瑞浪市だけに限った話ではないことが出てくると思いますので、隣接する恵那市や土岐市等、接続する交通体系も配慮して計画策定してもらえればと思います。

議長（磯部委員）

交通ネットワークはずっと繋がっているので配慮してください。

他はいかがでしょうか。

これも方向性とかもっと検討した方がいい、というのは考えていくということです。

これもこの段階でこの方向性で進めていい、というのは会議体として承認する必要がありますので諮りたいと思います。協議事項2について、原案のとおり全会一致で承認することでもいいでしょうか。

（異議なし）

ありがとうございます。これについては承認をお願いします。

次に協議事項3「令和5年度事業計画（変更案）について」事務局より説明をお願いします。

事務局

（協議事項3「令和5年度事業計画（変更案）」資料に基づき説明。）

議長（磯部委員）

ちょっと会議が多くなります、ということです。というのは計画を本日から本格的にスタートしていくわけですが、作業してまとめて、アンケートをとっただけでなく、瑞浪市としてどういう方向性でいくかを確定させていく、それを皆様と議論したいということで回数を多くしています。

ただいまの内容について、ご意見ご質問はございますか。

（特になし）

よろしいですか。これも協議事項ですので、採決となります。協議事項3について原案のとおり承認でよろしいでしょうか。

（異議なし）

全会一致で承認します。ありがとうございます。

それではここで、協議事項はすべて承認ということになりました。

4. 報告事項について

議長（磯部委員）

次に報告事項に移ります。事務局より説明をお願いします。

事務局

（報告事項1「コミュニティバス無料乗車期間の実績報告について」資料、報告事項2「デマンド交通無料券の利用状況について」資料に基づき説明。）

議長（磯部委員）

ありがとうございます。

無料施策についてデータを整理してもらいましたが、関連してご意見ご質問はありますか。

（特になし）

よろしいですか。よろしければ続けてデータ整理をしていただければと思います。

5. その他

議長（磯部委員）

次に「その他」に移ります。事務局から何かありますか。

事務局

特にありません。

議長（磯部委員）

委員の皆様からその他として、議題と関係ないものでも情報提供等何かありますか。

（特になし）

よろしいですか。ありがとうございます。

協議事項、報告事項は以上となりますので、これにて議長を降ろさせていただきます。

委員の皆様には、慎重審議をしていただきまして誠にありがとうございました。これ以降は事務局にて進行をお願いいたします。

司会（事務局）

磯部副会長、スムーズな議事進行をありがとうございました。

では、事務局から次の開催日程の調整についてお願いがあります。

先ほどの説明でも申し上げましたが、次の協議会の予定を10月に予定しています。つきましては、日程調整をお願いしますので、お帰りの際、お手元の日程調整表にご記入の上、事務局までご提出いただくとありがたいと思います。ご協力をお願いします。後日、提出される方は、8月18日金曜日までにFAXまたは電話にて回答いただくようお願いします。

本日は、委員の皆様には、長時間にわたりご審議いただき、ありがとうございました。これを持ちまして、令和5年度第2回瑞浪市地域公共交通協議会を終了させていただきます。お帰りの際は、お忘れ物等無いようお願いします。本日は誠にありがとうございました。

（10時50分閉会）

令和 5 年 8 月 21 日

議事録署名者 正木 英二